

平成30年度

# シラバス



3 学 年

北海道おとねっふ美術工芸高等学校

教科名	国語	科目名	国語表現	学年	3 学年
教材	教科書	国語表現 改訂版		単位数	4
	副教材	パスポート国語必携		履修区分	共通
学習の 目標	1 話す・聞く能力、書く能力を総合的に育てます。				
	2 言語事項に関する知識、理解を深めます。				
	3 国語への関心・意欲・態度を育てます。				
学習の 進め方	1 小テストを行う他、課題の提出があります。				
	2 グループ学習などを通じた言語活動で国語力を育てる他、国語常識の基礎を学習します。				
	3 相互作品鑑賞・添削をしたり、公募コンクールに応募します。				

期	月	単元名	具体的な学習内容	備考欄
前	4	○オリエンテーション ○書いて伝える ○メディアを駆使する ○自己PRと面接	・国語表現の学習について ・整った文章を書く ・通信文を書き分ける ・志望動機をまとめよう	学習規律の徹底
		○表現を楽しむ	・詩歌を楽しむ	
		○声とコミュニケーション ○書いて伝える	・リーダーズシアターを開こう ・わかりやすい文を書く	コンクールへの応募
	5	○小論文・レポート入門	・小論文とは何か ・資料を読み取って書く	
		○表現を楽しむ	・魅力的なポスターを作ろう	〔中間考査〕ノート提出 コンクールへの応募
	6	○小論文・レポート入門	・発想を広げて書く	
	7	○表現を楽しむ ○声とコミュニケーション	・言葉で遊ぶ ・ショートスピーチをしよう	
		○会話・議論・発表	・プレゼンテーションの工夫	コンクールへの応募 〔期末考査〕ノート提出
	8	○小論文・レポート入門	・論文を書くために	
9	○小論文・レポート入門	・論文を書くために		

前期 目標				
後	10	○メディアを駆使する	・メディアと情報 ・発想を広げて書く	コンクールへの応募
	11	○会話・議論・発表 ○表現を楽しむ	・議論して結論を出す ・演説合戦に挑戦	
	12	○小論文・レポート入門	・論文を書くために	〔学年末考査〕ノート提出
	1	○小論文・レポート入門	・論文を書くために	
	2			
	3			
後期 目標				

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査・小テストの成績、課題の内容や提出状況。</li> <li>・グループワークなど言語活動に積極的に参加しているか。</li> <li>・国語科の観点別学習状況の評価の4観点に立ち総合的に評価します。</li> </ul>			
評価の 観点	【関・意・態】	・国語や言語文化に関心を持っているか。積極的に授業に参加しているか。		
	【話・聞】	・自分の考えを論理的に述べたり、相手の考えを尊重し話し合っているか。		
	【書】	・自分の考えを深め、目的や場面に応じた文体など表現を工夫しているか。		
	【知・理】	・表現、理解のための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字を身につけたか。		